

取扱説明書〔保証書付〕

電動車いす SGB-002B

i-Walker II

(アイウォーカーツー)



Ver.2.1

HANHO TECH

-目次-

製品仕様	3
各部の名称	4
安全走行の心がけ	5
走行前の準備	6
折りたたみ方法	7
走行状態と手押し状態	8
各部の機能	9
バッテリーと充電器	14
カゴの取付け方	15
保管とお手入れ	16
大丈夫かな？ 故障かな？ と思ったら	17
自動電源オフ機能のご案内	18
保証書	19



製品仕様

項目	仕様
名称	i-Walker II (アイウォーカーツー)
品名	電動4輪車いす
型式	SGB-002B
全長	1,195mm
幅	640mm
高さ	890mm
高さ(折りたたみ時)	630mm
シート高さ(地上高)	520mm
重量	46.5kg
タイヤ	10インチ 空気入り340kPa(50psi)
最高速度	6km/h
標準走行距離	35km
最大登板角度	12°
最小回転半径	1,328mm
最大通過段差	60mm
ブレーキ方式	電磁式ブレーキ(自動ロック機能付き)
バッテリー定格	DC24V 30Ahリチウムイオン バッテリー 1個
バッテリー型式	Li-ION24
充電時間	約5時間
消費電力(付属充電器)	250W(最大)
シート幅	380mm
背もたれ高	420mm
最大使用者体重	140kg ※手荷物を含める
型式認定番号	
TAISコード	

各部の名称



安全走行の心がけ

1. 電動車いすは交通法規上、歩行者と見なされます。
2. 歩道がある時は、できるだけ歩道を走行しましょう。
3. 夜間や暗い場所での走行は控えましょう。
4. 本製品に雨や雪、海水などが、かからないようにしてください。
5. 深さ 3cm以上の水たまりには入らないでください。
6. 凍結した路面、雪道、砂地、泥地での走行はできません。
(歩行ができる、砂利道は走行できます。)
7. 段差があるところでは、段差と進行方向が直角になるように走行してください。6cm以上の段差は乗り越えることができません。
8. 斜面を横切る走行は、バランスを崩し易いので避けてください。
9. 階段やエスカレーター上を走行することはできません。
10. 本体に物をつないだり、牽引をして走行することはできません。
11. 走行中は足乗せから、足を外に出さないようにしましょう
12. 狭い場所では、最低速度に設定してから走行を始めてください。
13. 練習走行を十分に行い、操作に慣れてから使いましょう。
14. 体調が良くない時は、走行を控えましょう。
15. 飲酒しての走行は、非常に危険です。

使用方法

1. 走行前の準備

使用前に必ず、本取扱説明書を読んでください。

(1) 組立て方法

- ① 背もたれを本体に差し込んで、固定ねじ(2ヶ所)を締めてください。
- ② シートを開いて、ハンドルを引き上げます。ハンドル部を引き上げると“ガチン”と音がして、通常の使用位置に固定(ロック)されます。

組立て方法



- ① 背もたれを取付け部に差し込み、固定ねじ(2ヶ所)を締めます。

- ② シートを開いて、ハンドルを上方に持ち上げると、“ガチン”と音がして、通常の使用位置にロックされます。

(2) 折りたたみ方法

- ① 折りたたむ時は足乗せの左側にある、折りたたみペダルを足で踏み、ロックを解除してからハンドルを押し下げて、シートの下に収納部分に入れます。
- ② 背もたれの固定ねじ(2ヶ所)を緩めて、背もたれを引き抜きます。
- ③ 引き抜いた、背もたれをハンドルの上に置きます。

折りたたみ方法



① シートを開きます。折りたたみペダルを踏んで、ロックを解除します。



② ハンドルを押し下げて、収納部分に入れます。



③ シートを閉じます。



④ 固定ねじ(2ヶ所)を緩めます。背もたれを引き抜きます。



⑤ 背もたれをハンドルの上に置きます。

(3) 走行前の点検

- ① 背もたれの固定ねじ(2ヶ所)が、締まっていることを確認します。
- ② ハンドルが通常の使用位置に、ロックされているか確認します。
- ③ 左右にあるバックミラーを回転させて、後方が見えるように調整してください。



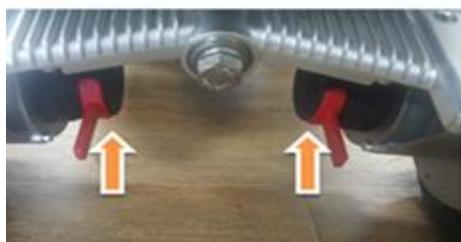
- ④ 電源キーをONにして充電電池の残量を確認します。30%以下の時は充電してください。
- ⑤ 残量が30%以上あっても、充電して構いません。⇒ 継ぎ足し充電できます。

(4) 走行状態にする

- ① 走行する時は、後輪タイヤの内側近くにある、左右2個の赤い、手押し切替レバーを下げて、走行状態にします。(走行状態にしないと警告音が鳴り、走行できません。)
- ② 本体を手で押して移動させる時は、手押し切替レバーを上げて、手押し状態にします。移動が終わったら、両方のレバーを下げて走行状態に戻しておきます。

手押し状態

レバーを上げる



レバーを上方向に上げる
; 自動ブレーキ 解除

手で押して、移動できます。

走行状態

レバーを下げる



レバーを下方向に下げる
; 自動ブレーキ 状態

電動走行する時や、駐車する時。

2. 各部の機能



(1)電源キー

- ① 電源をONするには電源キーを差し込み、右に回してください。
- ② 電源をOFFするには電源キーを左に回してください。



(2)スピードノブ

- ① 速度を上げる時は右に回します。速度を下げる時は左に回します。
- ② 練習走行の時や狭い場所で走行する時は、スピードノブを左に回して最低速度に調節してから、走行を始めてください。
- ③ 走行中でも、速度を調節できます。(最高速度は 6km/h)
- ④ 充電電池の残量が減ってくると、最高速度が少し遅くなります。

(3) 前進レバー／後進レバー／加速ボタン



- ① 前進レバー(右側)を握ると前進します。放すと停止します。
- ② 後進レバー(左側)を握ると後進します。放すと停止します。
- ③ 前進レバーと後進レバーを同時に握ると、急ブレーキがかかります。
- ④ 加速ボタンを押すと速度が、～+1km/h 加速します。(最高速度は 6km/h)

前進レバーと加速ボタン



① 前進レバーを握ると前進する。

④ 加速ボタンを押すと速度が
～+1km/h 加速する。



(4)ハンドル操作部の機能

① ディスプレイ

電源キーを差し込み右に回すと、電源がONになります。

ディスプレイに充電電池の残量、走行距離／速度など、本製品の状態が表示されます。

電源キーを左に回すと、ディスプレイが消えて電源がOFFになります。

② ウィンカー(左)(右)ボタン

ウィンカーボタンを押すと、ウィンカーが点滅して警告音が鳴ります。

消す時は、ウィンカーボタンをもう一度押します。

③ ハザードボタン

ハザードボタンを押すと、ハザードランプが点滅して警告音が鳴ります。

消す時は、ハザードボタンをもう一度押します。

④ホーンボタン

ホーンボタンを押すと、ホーンが鳴ります。ボタンを離すと消えます。

⑤ 充電池の残量

電源をONにすると、充電池の残量がデジタル表示されます。充電池が満充電の時は“ 100% ”と表示されます。30%以下になったら、できるだけ早く充電してください。

⑥ クルーズボタン

走行中にこのボタンを押すと、前進レバーや後進レバーを放しても(レバーを握っていても)、走行が継続します。解除する時は、もう一度クルーズボタンを押すか、前進レバーを握ります。(注意;前進レバーまたは、後進レバーを握らないで、クルーズ機能を解除をすると、ブレーキがかかり停止します。)

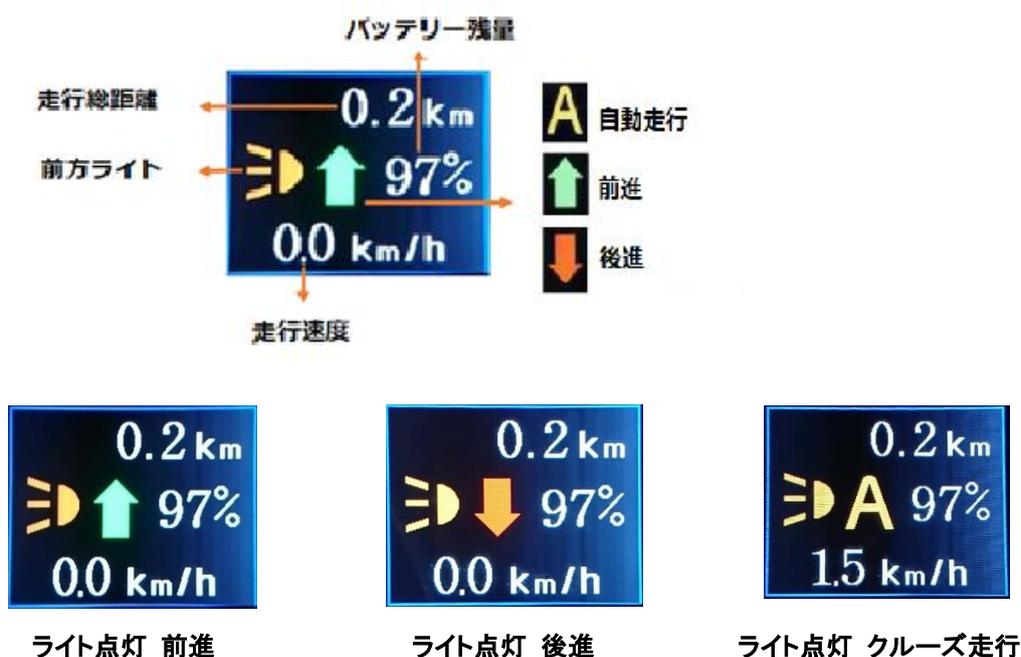
⑦ 加速ボタン(愛称:ウサギボタン)

走行中にこのボタンを押すと加速して、現在の速度が「~+1km/h」速くなります。もう一度、加速ボタンを押すと、元の速度に戻ります。(最高速度は6km/h)

⑧ ライトセンサー:

周囲が暗くなると、このセンサーが働き、ライトが自動的に点灯します。周囲が明るくなると、約7秒後にライトが自動的に消えます。

(5) ディスプレイ表示





ライト消灯 前進



ライト消灯 後進



ライト消灯 クルーズ走行



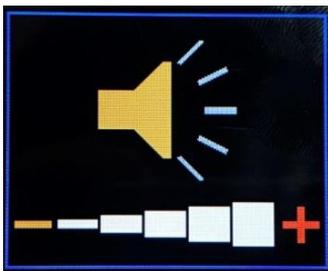
充電中の表示

- ① 充電器を接続すると充電が始まり、充電中の表示になります。

残量が無い状態からの充電時間は、約5時間です。

充電器のランプが緑色になれば、充電完了です。

- ② ウィンカー警告音、後進警告音の音量調整



ウィンカーを出している時と後進する時に出る、警告音の大きさを調整します。
ハザードボタンを3秒間押し続けると、音量調整の画面が表示されます。
(指を離さず、ボタンを押し続けてください。)

ウィンカー(右)ボタンを押すと、音が大きくなります。
ウィンカー(左)ボタンを押すと、音が小さくなります。

ハザードボタンを離すと、元の画面に戻ります。

4. バッテリーと充電器

(1) バッテリー DC24V 30Ahのリチウムイオン バッテリーを1個内蔵しています。

※ 技術者の方以外は、充電池を取り出さないでください。

(2) 充電器



本製品には充電器とACコードが付属しています。 ※充電器は、屋内で保管してください。

① 充電器にACコードを差し込み、AC100-110V , 50/60Hz の電源に接続してください。

② 充電器から出ている充電プラグを本体の充電端子に差し込みます。

充電器には電源スイッチがありません。充電プラグを接続すると、充電が始まります。

③ 充電時間は、約5時間です。バッテリーの残量によって、時間が変わります。

充電器のランプが緑色になったら、充電完了です。プラグやコードを外してください。

※ご注意

- 本体の電源キーをOFFにしても、充電は継続されます。

- バッテリーの残量が30%以下になったら、できるだけ早く充電してください。

- バッテリーの残量が減ってくると、最高速度が少し遅くなります。

- 充電器のプラグを抜くときは、プラグを持って抜き、コードを引っ張らないでください。

- 充電中は充電器内の通風ファンが動作するため、ファンの回転音がします。

5. カゴの取り付け方

※カゴの最大耐荷重は5kgです。5kg以上の物を入れないでください。

(1) 付属品



押さえ板 1枚



取り付けネジ 2個



カゴ1個

(2) 取り付け方法

アイウオーカーのハンドル部分(前)にネジ穴があります。
ネジ穴にカゴのたて溝を合わせます。 押さえ板の穴を通して、取り付けネジを締めます。



(3) 取り付け完了



6. 保管とお手入れ

(1) 走行後の保管

- ① 走行が終わったら、電源キーを左に回して、本体の電源をOFFにします。
- ② 手押し切替レバー(2つの赤いレバー)を下側にして、走行状態で保管します。
- ③ 積荷がある場合は降ろしてください。
- ④ -10℃より寒い場所、40℃を超える暑い場所を避けて保管してください。
- ⑤ 直射日光が当たる場所、雨や雪がかかる場所を避けて保管してください。
- ⑥ エアコンの室外機の近くなど、温風や冷風が当たる場所を避けて保管してください。
- ⑦ 湿度が高い場所を避けて、風通りのある場所で保管してください。
- ⑧ 水平な場所で保管してください。
- ⑨ 衝撃や振動、粉塵があるような場所を避けて保管してください。
- ⑩ 部分品を外したり、分解したり、改造しないでください。また、部品が外れた状態で走行しないでください。
- ⑪ 充電器は屋内で保管してください。

(2) お手入れと点検

- ① 注油が必要な部分はありません。注油しないでください。
- ② 水をかけて洗車をしないでください。固く絞った布で、水拭きしてください。
- ③ ベンジンやシンナー、アルコールなどの溶剤や漂白剤、磨き粉、ワックスなどで本体を拭かないでください。
- ④ タイヤに1cm以上のひび割れや傷がないか、点検してください。判断が難しい時は販売店または、サービスセンターにご相談ください。
- ⑤ 走行していなくてもバッテリーは自己放電によって、残量が少しずつ減っていきます。1ヶ月に1度程度、残量を確認して、30%以下になっていたら充電してください。

7. 大丈夫かな？ 故障かな？ と思ったら

(1) モーターの近くから、“カチャ”の音が出る

①電源ON→前進→停止して数秒後、モーターの近くから“カチャ”と音がする。

-ブレーキが、作動している音です。故障ではありません。

(2) 充電電池が空になっていなくても、充電していいですか？

①充電して構いません。リチウムイオン電池なので、継ぎ足し充電しても、大丈夫です。

3) 充電電池の減りが早い。出足が遅くなった。

①タイヤの空気圧が不足している場合があります。適正空気圧は380kPa (55psi)です。

②充電電池の寿命で、電池の容量が低下している場合があります。

-販売店または、サービスセンターへお問い合わせください。

(4) いつもと違う音がする。変な臭いがする。

①異常があったり、故障している可能性があります。

-走行を止めて、販売店または、サービスセンターへお問い合わせください。

(5) ディスプレイの走行距離をゼロ(0.0km)にしたい。

①ゼロにはできません。9999.9kmまでの累積走行距離を表示しています。

(6) 警告音が止まらない。警告音が鳴って、前進しない。

① 前進レバーを握ってから、電源を入れても動作しません。警告音が鳴ります。

-電源を入れてから、前進レバーを握って走行してください。

② 手押し切替えレバーが手押し状態になっていると、前進レバーを握っても警告音が鳴るだけで、前進しません。

-電源を一旦切って、手押し切替えレバー(左右、2ヶ所)を下げて、走行状態にしてから前進レバーを握り、走行してください。

ご注意！

自動電源オフ機能のご案内

電源の切り忘れを防ぐため、何も操作をしない時間が10分続くと“自動電源オフ機能“が働いて、電源が自動的に切れます。

電源を入れるには、電源スイッチを一旦切ってもう一度、電源スイッチを入れてください。

自動電源オフ機能が働いて、電源が切れる時にアラーム音が鳴りますので、その時は電源を切ってください。

i-Walker II

保証書

SGB-002B

シリアル番号			サービスセンターは準備中
お客様情報	お名前		
	ご住所	〒 電話番号:	
ご購入日	年 月 日		
販売店名			
販売店捺印			

(保証規定)

この保証規定は、HANHO Tech社のi-Walker IIに対して、お客様への保証内容を明記したものです。
この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。また一定の期間・条件のもとで弊社からの保証をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。This warranty is valid only in Japan.

(I 保証の期間)

保証期間は、ご購入日より1年間です。

(II 保証の内容)

- 取扱説明書・本体貼付ラベル等に従った正常な使用状態で故障した場合には本保証書の記載内容に基づき無償修理します。
なお修理期間中の代替品の貸し出しはございません。
- 修理に際し当社の判断で良品または同等の機能を有する製品と交換する場合があります。
- 保証内、保証外を問わず交換部品に当社が認定したリビルド部品を使用する場合があります。
- 保証の範囲は、修理・交換を限度とします。故障による逸失利益、製品の使用上で生じた直接または間接の損害については、その責を負いかねます。
- 次のような場合は保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書に、お買い上げ日、販売店、又は弊社印などが不在の場合。
 - ご使用上の誤り、または弊社以外の手で修理、改造が行われた場合の故障及び損傷。
 - 保証書の製造番号が本体の製造番号と一致しない場合。(保証書に製造番号のない製品は除きます)
 - 火災・地震・風水害・雷・雨・雪・その他の天災・虫害・塩害・公害・ガス害・異常電圧、指定外の使用電源による故障および損傷。
 - 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。静電気によって故障した場合。
 - 製品の移動・輸送時における、落下・振動・衝撃などによる故障及び損傷。
 - 特定の機器との組み合わせによって生じる不具合(相性)・故障の場合。
 - 返送いただいた製品の付属品が不足している場合、無償交換できかねる場合がございます。
 - 使用上の注意に反した動作環境、状況で使用した場合。
 - 不注意や不適正な保管(高温多湿な場所、有害薬品等の雰囲気)、及び不適正なメンテナンスによって生じた損傷。
 - タイヤ、モーター、充電電池など、当社規定の消耗部品および付属品(充電器やコードなど)の故障。
 - 弊社の検査にて故障および損傷がなく、正常に動作している場合。この場合、保証期間内であっても検査費用と送料もしくは出張訪問費用をお客様にご負担頂きます。

(III 修理品の送料・費用)

保証期間経過後、修理・検査のために製品を輸送、託送される場合は、お客様に送料をご負担して頂きます。
また有償修理となった場合で代金をお振込になる場合の振込手数料は、お客様にご負担して頂きます。

(IV 修理品の保証)

修理後、同一症状、同一箇所、同一部品、同一故障を生じた場合は、修理完了日より3ヶ月以内に限り、無償で修理いたします。

(V 故障の際の手順)

- 弊社のコールセンター(Tel:XX-XXXX-XXXX)にご連絡ください。
- 故障内容により、訪問出張による修理か、製品の送付をお願いするかを弊社が決めさせていただきます。
- 製品の送付をお願いする場合は、弊社が送料を負担いたします。(保証期間経過後の送料はお客様にご負担して頂きます。)
- 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費はお客様にご負担して頂きます。
- 故障内容によっては修理に時間がかかることがありますのでご了承ください。

(VI 保証期間内の保証に関するご注意)

保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。